

解説 野村 萬 斎

小舞 七つ子

深田 博 治

小舞 暁

高野 和 憲

狂言

墨 塗

野村 太 一 郎

狂言

棒 縛

野村 萬 斎

萬 斎

セルリアンタワー能楽堂

2024年12月20日(金)
午後7時開演(午後6時30分開場)

インセルリアンタワー
24



CERULEAN TOWER

能 楽 堂

NOH THEATRE

◎解説

◎小舞「^{ナナ ツ ゴ}七つ子」◎小舞「^{アカツキ}暁」◎狂言「^{スミ}墨^{ヌリ}塗」

野村 萬 斎

深田 博 治

高野 和 憲

地謡 野村 裕 基
飯田 豪
岡 聡 史
石 田 淡 朗

大名 野村太一郎

太郎冠者 内 藤 連

女 中 村 修 一

後見 月 崎 晴 夫

訴訟のために遠国から都にやって来っていた大名が、無事解決したので帰郷することになり、太郎冠者を連れて都でなじみになった女の元に別れを告げに出かける。話を聞いた女は悲しげに涙を流すが、実は髪水入れの水で目を濡らして泣き真似をしていた！それを見抜いた太郎冠者は大名に知らせるのだが、大名は信じようとしていない。そこで太郎冠者は機転を利かせて…。

「平中物語」などに見える古来の説話を素材にした狂言です。古今東西変わらない、男と女の「化かし合い」。結末は如何に？

— 休憩15分 —

◎狂言「^{ボウ シバリ}棒 縛」

太郎冠者 野村 萬 斎

主 飯田 豪

次郎冠者 野村 裕 基

後見 岡 聡 史

二人の家来が、留守番中に酒蔵の酒を盗み飲んでいると知った主人は、太郎冠者を棒に、次郎冠者を後ろ手に縛って出かけてしまう。それでも酒が飲みたい二人は知恵を絞り、縛られたまま酒を飲むことについに成功する。酔った二人が謡えや舞えやと大騒ぎしていると…。

自由の利かない手で酒蔵の戸を開けたり、舞を舞ったりと、遊び心に裏付けられた自由さがある作品です。観ているこちらも心楽しくなれる、狂言の代表作の一つです。

(終演予定 午後8時50分頃)



■野村 萬斎 (のむら まんさい)

1966年生。野村万作の長男。祖父故6世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国の内外での狂言公演に参加する一方、映画、ドラマに出演するなど幅広く活躍。現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞、2024年5月坪内逍遙大賞を受賞。東京芸術大学客員教授。石川県立音楽堂アーティストック・クリエイティブ・ディレクター。全国公立文化施設協会会長。

■深田 博治 (ふかた ひろはる)

1967年生。野村万作に師事。国立能楽堂・能楽三役第四期研修修了。重要無形文化財総合指定保持者。万作一門の研鑽会「狂言ざん座」同人。すでに「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「花子」等を抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の狂言・能公演に出演。朝日カルチャーセンターをはじめ、全国各地での狂言講座、ワークショップで講師を勤め、狂言の普及に力を注いでいる。出身地・大分で「狂言やっとな会」を主宰している。

■高野 和憲 (たかの かずのり)

1972年生。野村万作に師事。国立能楽堂・能楽三役第4期研修修了。重要無形文化財総合指定保持者。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。すでに「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「花子」等を抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の狂言・能公演に出演。朝日カルチャーセンター、新国立劇場研修所をはじめ、全国各地の狂言講座、ワークショップで講師を勤め、狂言の普及に力を注いでいる。

■月崎 晴夫 (つきざき はるお)

1964年生。野村万作に師事。能楽協会会員。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。「奈須与市語」「三番叟」を抜くなど狂言の舞台に出演する一方、舞台「子午線の祀り」「ハムレット」等にも出演。「万作の会」の演者の一人として活躍している。朝日カルチャーセンターをはじめ、全国各地のワークショップで講師を勤めるなど狂言の普及に力を注いでいる。

■中村 修一 (なかむら しゅういち)

1989年生。野村万作に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。9歳で入門後、幼少より舞台に立ち、「三番叟」「奈須与市語」「釣狐」を抜く。全国各地の狂言ワークショップで講師を勤めるほか、大学の狂言サークル及び松尾塾伝統芸能を指導している。

■内藤 連 (ないとう れん)

1986年生。野村万作に師事。成城大学卒業。国立能楽堂・能楽三役第八期研修修了。能楽協会会員。「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」を抜く。全国各地の狂言ワークショップで講師を勤めるほか、大学の狂言サークル及び松尾塾伝統芸能を指導している。

■野村 太一郎 (のむら たいちろう)

1990年生。故五世野村万之丞の長男。2017年より野村萬斎に師事。能楽協会会員。3歳の時に『鞍馬』で初舞台。既に『三番叟』『奈須与市語』『釣狐』を抜く。能楽ユニット「MUGEN∞能」同人。2020年新作能『白雪姫』を演出、主演。青山学院大学、桜美林大学非常勤講師。

■飯田 豪 (いいた ぎょう)

1989年生。野村万作に師事。日本大学芸術学部卒業。能楽協会会員。大学在学中より狂言を学び始め、すでに「奈須与市語」「三番叟」を抜く。

■野村 裕基 (のむら ゆうき)

1999年生。野村萬斎の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『鞍馬』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演。修業を続け、「三番叟」「奈須与市語」「釣狐」を抜き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を勤めている。

■石田 淡朗 (いしだ たんろう)

1987年生。石田幸雄の長男。野村万作に師事。3歳で初舞台後、狂言・能の舞台で子方を勤める。英国ギルドホール音楽演劇学校卒業。

2024年

12月20日(金)

午後7時00分開演
(午後6時30分開場)

◎前売開始

MY Bunkamura 先行販売：2024年9月19日(木) 午前10時00分より

一般販売：2024年9月20日(金) 午前10時00分より

※Bunkamuraでの一般発売日(9/20(金))は、Bunkamuraチケットセンター初日特別電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。
チケットカウンター(店頭)販売はございません。

◎料金：S席(正面)12,000円 A席(脇正面)10,000円

B席(中正面)8,000円 学生席(座敷・自由)4,000円

※学生席は能楽堂のみに取り扱います。購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

◎チケット申し込み：

▶Bunkamura チケットセンター(10:00-17:00)

03-3477-9912(9/20発売日初日特別電話)
03-3477-9999(9/21以降残席がある場合のみ取扱い)

▶オンラインチケットMY Bunkamura

https://my.bunkamura.co.jp

▶東急シアターオーブ/Bunkamuraチケットカウンター

渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)

※営業時間に変更になる可能性がございます。何卒ご了承下さい。

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。

協賛：NOMURA 野村證券

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル
「セルリアンタワー」の地下2階。

